現代のことば

川瀬（かわせ） 慈（いつし）

再会

カワセ、ようこそ。何もない味けない街でしょ？ フェイスブックってすごいよね。私をみつけてくれてありがとう。あなたとまたこうして会えるなんて思わなかった。まさか近所のマンチェスターにあなたが住んでいるなんて。英国？ もう2年になるかな。週に50ポンド程もらえて、そして小さいけど、見ての通り一応部屋もあてがわれて。今はここで美容師になるための勉強をしているの。この夫とは旅の途中、スーダンで出会ったの。子供はこっちで生まれたのよ。

本当のことなんて言ってないわ。私たちの本名や出身地について。アスマラからきた難民申請者っていうことになってるの。そっちのほうが滞在許可がおりやすいから。この役人にはわかりっこないもの。

え、私変わったって？ そりゃあ、色々（いろいろ）あったもの。長くてつらい旅だったわ。スーダンを抜けた後のリビア。思い出したくもない。身の毛もよだつようなことがいっぱい。仲介者にだまされて金品を奪われたこと。地中海でボートに乗った時のこと。真夜中の海。ボートがひっくり返って、24名のうち、半分が溺れ死んだわ。夫の姉も。私たちの目の前でね。ボートに必死にしがみついて、じーっと救命されるのを待ってた時の気分ったら。何時間も海のなかに漂って。肌はふやけて。もうこんな話はやめましょう。

ゴンダールで、みなでよくつるんだわよね。あれから何年経ったの？ エフレムが事故で死んだこと、風のうわさで聞いたわ、そう、あなたの泊まりつけの宿の末っ子の。乞食（こじき）から、流しの楽師から、誰かれかまわず、部屋に入れて、どんちゃんさわぎするあなたを、宿の主人は煙たがってたわよね。銀行に勤めてた長男も、次男も、あなたなんて出ていけばいいと思ってた。末っ子のエフレムだけは、優しかったね。誰に対しても。ほんとうにいい子だった。あんな善良な若者が先に死ぬなんて、マリア様も酷だわね。

ジャンタカル公園の肉屋さんはまだあるの？ ずいぶん前になくなったって？ よくみんなで行ったわね。あそこの蜂蜜酒の酒場は？ 味が落ちたけどまだ通ってるって？

あなたもあいかわらずね。ジョニー、アレックス、ナガ、ストリートガイドたちはみんな元気？ あなた、あの子たちと路上ですれちがうたびに罵（ののし）り合っていたわね。外国人観光客が町にやってきたらすぐに、カワセが俺たちのことを悪く言うって、あの連中はいつも怒ってた。あなたたちのいたちごっこに、こっちはいつも大笑い。あの子たちもう大人になってオフィスをかまえてるのよね、嘘（うそ）みたいな話ね。え、仲直りしたって？ アレックスはVISA（アムハラ語のスラングで〝外国人女性〟）を得て、欧州にいる？ バイエはまだ、ストリートをぶらぶらしてるのね。彼らしいわ。

エチオピアの何が恋しいかって？ そんなバカな質問ある？ そんなの全てにきまってるじゃないの。いつかこちらで成功して、またゴンダールに戻れる日が来るかな。たぶん、神様のみが知ってるわ。

（北イングランドにて、2012年）

（国立民族学博物館助教、映像人類学・アフリカ研究）